

令和4年度 薬物関連問題相談事業研修会 実施要領

1 目的

薬物の乱用・依存は社会的な支援課題となっており、既に各機関において、予防、治療、回復支援等、段階に応じた支援が行われているところである。薬物依存症からの回復には、周囲の適切な理解や社会との繋がりが重要である。

これらを踏まえ、支援者が薬物関連問題に関する理解を深めるとともに、普及啓発や支援の充実を図ることを目的に本研修会を開催する。

2 主催 山梨県立精神保健福祉センター、山梨県福祉保健部衛生薬務課

3 日時 令和5年2月16日（木）午後2時00分～午後4時00分
（午後1時30分頃より入室可）

4 対象 薬物乱用防止指導員、市町村職員、精神科病院職員、その他薬物依存症支援に携わる者等

5 内容 テーマ 薬物依存症の基本的理解（仮）

【第1部】「薬物依存症とは～支援者の立場から～（仮）」

講師：公益財団法人住吉偕成会 住吉病院 副院長 大河原 昌夫 先生

【第2部】「薬物依存症とは～当事者の立場から～（仮）」

講師：特定非営利活動法人 山梨ダルク スタッフ 毛利 学雄 氏

6 形式 オンライン（マイクロソフトTeamsを使用）

7 申込方法

別添申込書、メールまたは登録フォーム（別紙QRコードからアクセス）に必要事項を記入のうえ、令和5年1月26日（木）までに下記へFAXもしくはメール、または登録フォームにて申込む。

（申込み先）

①「薬物乱用防止指導員」の方

【FAX】055-223-1492（山梨県衛生薬務課）

【メール】kimura-amkw@pref.yamanashi.lg.jp（担当：木村）

② その他の所属の方

【FAX】055-254-8647（山梨県立精神保健福祉センター）

【メール】amemiya-jzfc@pref.yamanashi.lg.jp（担当：雨宮）

8 接続確認

希望する参加者（オンライン接続に不安のある者等）は、下記時間内に、後日送付す

るURLへアクセスし、各自で接続を確認する。

【接続確認】令和5年2月3日（金）午後2時～午後4時

9 その他

- ・今後の新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により、内容を変更する場合があります。
- ・申込み締め切り後、FAX及びメールにて申し込まれた受講予定者には、受講用URLをメールにてお送りします。
- ・QRコードから登録フォームにて申し込まれた方には、登録完了時点で登録したアドレスに招待メールが直接届きます。
- ・令和5年2月13日（月）までに受講用URLや配布資料等がメールにて届かない、オンラインでの参加がどうしても難しい、その他分からないことがある等の場合には、担当（amemiya-jzfc@pref.yamanashi.lg.jp）まで御連絡ください。

令和4年度 薬物関連問題相談事業研修会 参加申込書

【送付先】

山梨県立精神保健福祉センター 雨宮 宛

① F A X 055-254-8647

② メール amemiya-jzfc@pref.yamanashi.lg.jp



※スマホなどでQRコードの読み取りができる場合には、右上のQRコードからお申し込みください。本研修会への登録フォームが表示されます（登録していただいたメールアドレスに招待が届きます）。

所属名	
氏名・職種	
連絡先	(電話番号)
	(メールアドレス) (事前接続確認参加希望 あり・なし)

※複数名で申し込まれる場合は、代表者の連絡先を記載してください。

○ 講師への質問がありましたら以下に記入してください。

質問内容	※個人情報を含む内容や個別ケースに関する具体的な相談はお控えください。
------	-------------------------------------

- * FAX・メールにて申し込まれた方に、受講用URLをメールにてお送りします。
- * 質問については、当日、いただいた質問のうちいくつかを事務局から講師に質問させていただきます。（質問者の「所属」及び「質問内容」のみ公表します。）時間の関係上、全ての質問を取り上げることはできませんのでご了承ください。